

Town topics

5 / 1

01. ホタルの生態などを解説する矢熊副会長



Town topics

5 / 10・11

02・03・04. 絵の具やクレヨンを使って、思い思いのホタルの絵を描く児童たち。



ホタルについて学び、想いを込めて描く

ホタルが飛び交う美しいまちに

ほたるを守る会は、ホタルについて学び、環境問題について考えてもらおうと、町内の小学校で、ホタル出前授業を行いました。成川小学校では5月1日、蔵本一範会長と矢熊敏男副会長、山口和洋さんが学校を訪れ、全学年を対象に学習会を実施。写真やイラストをスクリーンに映しながら、ホタルの種類や特徴のほか、生息場所や貴重な生き物を守っていくために何が重要ななどを解説しました。

また、5月10・11日に訪れた相野谷小学校と神内小学校では、小学生たちが灯ろうに貼る紙に何色もの絵の具やクレヨンなどを使い、それぞれのイメージするホタルを描いていました。

各小学校で描かれた全てのホタルの絵は、5月26日にふるさと資料館前広場で開催される、「ほたる灯ろう展」にて展示されます。

多彩なイベントで大盛況

ウミガメ公園で第13回周年祭

道の駅ウミガメ公園は4月22日、第13回周年祭を開催しました。このイベントは、平成17年に「地産地消」と「観光」の新たな拠点としてオープンした物産館の13周年を記念して開催したものです。

イベントでは、ハンバーガー、お米のアイスクリームなどの食べ物の販売のほか、農産物の販売やフリーマーケット、金魚すくいなども行われ、多くの来場者で賑わいました。

会場にはカメレンジャーや同園のキャラクター「亀次郎」が登場し、子どもたちと握手したり、いっしょに写真を撮ったりとイベントを盛り上げていました。

また、ウミガメタッチでは、子どもたちが興味津々な様子で小さなウミガメの背中やひれ、お腹など触り、その感触を確かめていました。



01. アオウミガメに触る子どもたち。02. 亀次郎とタッチ！

Town topics

4 / 22



町の資源を「つなく」、「楽しむ」、「受け入れる」

飛雪の滝キャンプ場がリニューアルオープン!!

町は4月18日、浅里地区で、飛雪の滝キャンプ場リニューアルオープン記念式典を開催しました。

これは、同キャンプ場にコテージ「滝の宿」8棟、直売・集客交流拠点施設「飛雪の里」が整備されたことを記念し行ったもので、式典では三重県知事、西田町長をはじめ、関係者らが出席しました。町長は、「町の資源を『つなく』、『楽しむ』、『受け入れる』の3つのテーマに沿って、観光や農林水産物の振興を図る重要な拠点となる施設。地域の資源を有効に活用しながらキャンプ場の発展、町の振興に結び付けたい」と話していました。

式典に続き、熊野水軍太鼓による演奏、もちまき、施設の内覧会が行われ、多くの方で賑わいを見せました。



01. テープカットをする西田町長ら。02. 直売所では地元の野菜などを販売。

Town topics

4 / 18



GW中飛雪の滝キャンプ場で特別企画を実施

滝の鯉のぼりなどで来場者を歓迎

飛雪の滝キャンプ場はゴールデンウィークの期間、特別企画として「滝の鯉のぼり」や「ダッキー体験」等を実施しました。

これは、当キャンプ場を訪れた方々に楽しんでもらおうと、地域おこし協力隊のメンバーが企画したもので、「滝の鯉のぼり」では、大小20匹の鯉のぼりが滝の上部から広場に向かって風になびき空を泳ぎ、来場者を楽しませていました。

「ダッキー体験」では、カヤックの一種であるダッキーの試乗体験を滝つぼで行ったほか、「ガーランドフラッグ」や「余り布でペーパーウェイト」「アマゴ釣り体験」などを行い、賑わいを見せていました。

現在、当キャンプ場では、さまざまな体験企画が計画されています。詳しくは、キャンプ場ホームページ (<https://hisetsu.jp>) をご確認ください。



01. ダッキー体験。02. 飛雪の滝で鯉のぼりが泳ぐ。03. ガーランドフラッグ。04. アマゴ釣り体験。